

令和 8 年度事業シート

施策 3-1 区民のふれあいと
交流が盛んなまち



No.	23	事業名	スポーツ・生涯学習を通じた地域づくり		区分	継続
担当課	地域力推進課	関係部署(所)	-			
事業目的	スポーツ推進委員、体育協会、各種スポーツ関係団体と協力したスポーツ大会や美術展などの文化活動を通じて、心身ともに健康で明るい生活を築き、広く区民に参加していただくことにより、区民のふれあいと交流の推進を図る。					
事業内容	1 ボッチャやモルックなどの用具の貸し出しやスポーツ推進委員向け研修等を通じたユニバーサルスポーツの振興 2 美術展や華道展を通じた区の文化振興 3 アジア競技大会・アジアパラ競技大会を契機とする区民のスポーツに対する機運の醸成					
目標	①ユニバーサルスポーツ用具の貸し出し件数 ②区民美術展の開催	R8 目標		R7 実績		
		① 20 回 ② 1 回	① - ② 1 回			

令和8年度事業シート

施策 3-2 まちの魅力の発掘・発信



No.	24	事業名	まちの魅力を伝える・広める	予算	区分	継続
担当課	地域力推進課		関係部署(所)	-		
事業目的	7つの河川が流れる豊かな水辺環境やものづくり産業の集積、区内の歴史・文化財・伝統あるまつりなど、幅広いまちの魅力への興味や関心を深めるきっかけを提供し、郷土愛の醸成を図る。					
事業内容	<p>1 川を生かしたまちづくり 庄内川におけるローイング教室を実施する。</p> <p>2 郷土の文化を明日に伝える・情報発信事業 「はっけん・たんけん・中川区まちの魅力発信隊」と協働し、区内の見どころマップ等を活用したボランティアガイドやイベントにおける区内の魅力発信、まち歩きイベントを実施する。</p> <p>3 「名古屋おもてなし武将隊®前田利家」による中川区小学校での出前歴史授業 令和6年度から実施しており、参加者から好評だった出前歴史授業を5校実施する。</p>					
目標	①川を生かしたまちづくり 参加者満足度 ②出前歴史授業 参加者満足度		R8 目標		R7 実績	
			①90% ②95%		①100% ② 98%	

No.	25	事業名	さまざまなメディアや中川区マスコットキャラクターを活用した情報発信	予算	区分	継続
担当課	地域力推進課		関係部署(所)	-		
事業目的	SNS 等さまざまなメディアや中川区マスコットキャラクターナッピーを活用した情報発信を行うことにより、より多くの方に中川区の魅力を伝え、区への愛着を高める。					
事業内容	<p>1 さまざまなメディアを活用した情報発信 広報なごや区版をはじめ、区公式ウェブサイト、SNS、地域コミュニティ誌等さまざまなメディアを活用し、情報発信を行う。</p> <p>2 中川区マスコットキャラクターナッピーを活用した情報発信 ナッピーの着ぐるみを活用した広報・啓発活動や啓発品の作成を行う。</p>					
目標	SNS による発信件数		R8 目標		R7 実績	
			240 件		242 件	

令和 8 年度事業シート

No.	26	事業名	名古屋市指定文化財「戸田まつり」 の情報発信	予算	区分	継続
担当課	区民生活課	関係部署(所)	-			
事業目的	名古屋市指定文化財である「戸田まつり」の開催を広く区民に発信することで、地元に対する誇りを高め、愛着を深めるとともに、まつりへの参加促進などコミュニティ形成に向けた一体感の醸成に貢献する。					
事業内容	1 「戸田まつり」の開催時期にあわせ、支所敷地内に戸田まつりを告知する懸垂幕を掲出し、歴史や伝統に興味や関心が薄い住民の方々に「戸田まつり」を知ってもらい、令和 8 年に開催される五輻の山車がすべて揃う「大祭」に向けての気運を高める。また、SNS も活用して、若い世代に向けて「戸田まつり」の情報と魅力を発信する。さらに、令和 5 年度に支所 1 階に設置した「富田地区の歴史と魅力紹介コーナー」の展示物を定期的に入れ替えるなど、充実を図る。					
目標	区民アンケートにおける名古屋市指定文化財「戸田まつり」の認知度			R8 目標	R7 実績	
				50%	37.8%	

No.	27	事業名	野菜の栽培講習会	予算	区分	継続
担当課	中川農政課	関係部署(所)	-			
事業目的	農地の多い中川区において、区内在住在勤の方に講習会への参加を通じて、農業をより身近に感じてもらう、都市農業への理解を深めることで、区内の農地保全に繋げていく。					
事業内容	1 野菜の栽培講習会 4月から12月の計11回の講座を通じて、野菜の栽培知識を学んでもらい、野菜作りに必要な一連の体験をしてもらうことで、「農」の大切さについて学んでもらう。					
目標	野菜の栽培講習会の受講者数			R8 目標	R7 実績	
				16名	24名	

令和 8 年度事業シート

No.	28	事業名	地域の特産農産物の PR	予算	区分	継続	
担当課	中川農政課	関係部署(所)	-				
事業目的	中川区発祥の伝統的な農産物（野崎白菜、名古屋ちりめんハボタン）や水耕ねぎ・みつばなど地域で栽培が盛んな農産物について、学校や農業者、企業等と連携して PR を行い、地元農産物に対する愛着意識の醸成や地産地消の推進を図る。						
事業内容	<p>1 イベントの活用 区役所駐車場にて「地産地消フェア」を開催するとともに、農業文化園で開催される「野菜マルシェ」に参画し、地産地消の取り組みを通じた区内農産物の PR を行う。地産地消フェアではアンケート回答者に名古屋ちりめんハボタンの苗の無償配布を行う。</p> <p>2 区内学校における中川区発祥の農産物の栽培 区内小・中・特別支援学校に、授業や部活動等で野崎白菜や名古屋ちりめんハボタンを栽培してもらう。</p>						
目標	①地産地消フェアの開催 ②野菜マルシェの参画 ③野崎白菜の学校栽培 ④名古屋ちりめんハボタンの学校栽培	R8 目標		R7 実績			
		① 1回	② 2回	③ 7校	④ 5校	① 1回	② 2回

令和 8 年度事業シート

施策 3-3 快適に暮らせるまち



No.	29	事業名	地域の情報発信の支援	予算	区分	継続
担当課	地域力推進課	関係部署(所)	-			
事業目的	町内会・自治会や地域の担い手などに関する情報発信を積極的に行うことで、町内会・自治会への加入を促進し、地域コミュニティの活性化につなげる。					
事業内容	1 学区ごとのデジタルによる情報発信を強化するため、令和 8 年度に新たに区政協力委員になられた方を対象とした、ホームページに関する研修を実施するとともに、区役所内での相談窓口を定期的に設け、地域の方が気軽に来て、ホームページに関する相談や交流も図れるような体制を整える。					
目標	デジタル相談窓口の実施回数	R8 目標		R7 実績		
		9 回		8 回		

No.	30	事業名	クリーンキャンペーンの実施	区分	継続
担当課	地域力推進課	関係部署(所)	環境局、環境事業所、土木事務所		
事業目的	地域住民・ボランティア・事業所との協働のもと「町を美しくする運動」として道路や公園などの清掃活動を実施することで、快適に暮らせる環境づくりにつなげる。				
事業内容	1 クリーンキャンペーンの実施 全市一斉クリーンキャンペーン（6 月中心）にあわせて、学区・ボランティア・事業所・区役所をはじめ関係部署が協働して、道路や公園、地域でゴミが目立つ場所などにおいて、大規模な清掃活動を実施する。				
目標	区内全学区でのクリーンキャンペーン実施	R8 目標		R7 実績	
		区内全学区		区内全学区	

令和 8 年度事業シート

No.	31	事業名	空地・空家等の適切な管理の推進	区分	継続
担当課	地域力推進課	関係部署(所)	環境事業所、土木事務所、消防署、 中村保健センター		
事業目的	管理の不適切な空地・空家及び堆積物により不良な状態にある住居の所有者等に適切な管理を依頼し、不適切・不良な状態の解消を図ることで、快適に暮らせる環境づくりにつなげる。				
事業内容	<p>1 空地の適切な管理 空地の雑草等に関する申し出に対して迅速に実態調査・対応を実施するとともに、年2回、解決していない案件について現地確認を実施し、必要に応じて雑草処理勧告書を送付するなど再度適切な管理を依頼する。</p> <p>2 空家等の適切な管理 区空家等対策会議開催により関係部署で情報を共有するとともに、管理の不適切な空家等の所有者等に適切な管理を依頼する。4 か月ごとに解決していない案件の現地確認を実施し、必要に応じて再度適切な管理について依頼する。</p> <p>3 堆積物により不良な状態にある住居の適切な管理 関係部署で情報を共有するとともに、堆積物により不良な状態にある住居の所有者等に適切な管理を依頼し、堆積者への援護が必要な場合には経済的支援制度の活用及び福祉部門の関係機関などと連携して事態の根本的な解決を図る。</p>				
目標	①区空家等対策会議の開催 ②空地・空家に関する未解決案件の現地調査の年間実施回数		R8 目標	R7 実績	
			①4回 ②2回	①4回 ②2回	

令和 8 年度事業シート

No.	32	事業名	ペットと暮らす快適なまちづくりの推進		区分	継続
担当課	健康安全課	関係部署(所)	総務課			
事業目的	犬猫の飼主等を対象に、飼い方などに関する指導等を行うとともに、ペットの災害対策の視点から日頃のしつけの重要性について啓発を行う。また、のら猫対策活動の支援等を行い、快適なまちづくりをめざす。					
事業内容	<p>1 犬猫の飼主等への指導・啓発 区民からの苦情等の情報に基づき、飼主等への指導等を実施する。一方で、苦情等の発生状況を踏まえて、巡回パトロールを行い、散歩中の犬の飼主などを対象に啓発を実施する。</p> <p>2 イベント・防災訓練等における啓発活動 多くの区民が集まるイベントや防災訓練等の機会に、名古屋市動物愛護推進員*と協働で、ペットの災害対策をはじめとした日頃からのしつけの重要性など啓発を実施する。防災訓練では避難時に必要なペットの防災用品の展示や、平常時・災害時に飼主が行うべき対応に関する講習などを行い、参加者にペットの防災対策について周知する。</p> <p>3 のら猫対策の支援等 のら猫によるフン尿等についての区民からの苦情相談に応じて、猫忌避装置の貸出や避妊・去勢手術補助券の発行などの対策を実施する。また、区民からの情報に基づき、必要に応じて他機関と連携しながら、猫の多頭飼育問題に向けた取組みを実施する。</p>					
目標	イベント・巡回パトロール等の啓発活動の実施	R8 目標		R7 実績		
		15 回		16 回		

※名古屋市動物愛護推進員…動物愛護管理法第 38 条に基づき名古屋市長から委嘱された動物の愛護と適正な飼養について正しい知識を広める市民ボランティア